

# 広報 おおの



元気いっぱいVサイン (市B & G海洋センター)

## 主な内容

	ページ
特集「名水マラソンを支える人たち」 .....	2~5
市長へのメッセージ募集...	6
シリーズ介護保険.....	7
市民のページ.....	10~11
お知らせ.....	14~15

平成11年(1999年)

7月号

No.646

URL <http://www.mitene.or.jp/~ono/>  
E-MAIL [ono@mitene.or.jp](mailto:ono@mitene.or.jp)

# 特集 名水マラソンを支える人たち



# 楽しい走りをサポート

第三十五回越前大野名水マラソンが五月二十三日、県内外から約二千八百人が参加し開催されました。当市を代表するスポーツイベントとなったこの大会は、市民の皆さんの協力で運営されています。参加した人たちに楽しく走ってもらい、この大会が、そしてこの大野が良い思い出となるようにと、大会をサポートした多くの人たち。大会前から終了後まで、大会の裏方で活躍していた人々を追ってみました。

# スタートまで

第35回越前大野名水マラソンの準備作業は、昨年12月7日開催の企画委員会から始まりました。大会開催まであと1カ月となった4月末から、マラソンがスタートするまでの準備作業です。

## 5月10日夜

大会本番に向けての最終確認となる、第2回実行委員会を開催。



## 5月19日午前



ゼッケンやプログラム、参加賞などを袋詰め。

## 5月20日夜

競技をスムーズに運営するため、各担当の主任が集まり打ち合わせ。



## 5月22日午後

大会前日、テントやスタート、フィニッシュ付近などを準備。



## 4月30日午後

マラソンコースのポイントを点検。同時にコース案内看板も設置。



## 4月30日午前



大会を盛り上げるのぼり旗を、市民グラウンド周辺に飾り付け。

## 5月23日早朝

いよいよ大会当日、最後の細かい確認。



国道158号をコーンで交通規制。



## 5月23日朝

一人ひとり名簿をチェックし、参加者の受け付け。



次ページへ

第35回越前大野名水マラソン  
大会委員長 岩田繁憲さん



市民の皆さん、「越前大野名水マラソン」にご協力ありがとうございました。私は、この大会の前身「大野市民マラソン」のころから、何らかの形で携わっています。「名水マラソン」と呼ばれるようになり13回目、県内有数の大きなマラソン大会として定着しました。うれしい反面、最初のころに比べ経費や人員が多く必要になり、運営が大変です。各種団体や関係機関、そして市民の皆さんの協力が無ければ、この大会は運営できないでしょう。今後ともよろしくをお願いします。

## 協力した人たちから一言

### 受付・誘導係



三嶋美雪さん  
(41歳・田野)

この大会は、市内外から多くの人が参加する一大イベント。みんなに良いイメージを持つてもらい、大野のことをもっと広めてほしいと思っています。

### 先導員



中澤英治さん  
(50歳・中挾)

先導員は十五回目。ランナーは結構速いので、気が抜けませんね。この大会は、選手も応援もマナーが良く、先導もスムーズ。できる限り協力していきたいです。

### 走路員



臼井栄治さん  
(36歳・下唯野)

暑かったので選手も大変。力走を見て、つい仕事を忘れ応援していました。みんなに楽しんでもらえたのでは。真木和さんを間近で見れて、私も満足です。

## 親子は同じゼッケン番号

名水マラソンの親子の部は、県内で1番最初に開催。



## 本番前、ジョギングで体を慣らす

マラソンは、自分の体を管理することも大切。



## 給水でひと息

暑い一日。ランナーは水で大助かり、水の準備は大忙し。

## 沿道の声援

フィニッシュまでもう少し、沿道でのランナーを力付ける声援。



## フィニッシュ

審判員は、真剣そのもの。ランナーはどんな成績か気になるところ。



## 交通指導員



杉田敬子さん  
(中野・44歳)

交通指導員に委嘱されたばかり。車が多く緊張しています。ランナーと車のタイミングが難しい。ランナーが安全に走れるように、車を誘導しています。

## 救護給水係



山内理恵さん  
(上庄中1年)

小学四年から給水を手伝っています。給水は準備が大変です。でも、選手の人たちはもっと大変そう。「暑いけれど頑張つて」という気持ちで水を準備しています。

## 救護給水係



西川里枝さん  
(牛ヶ原・56歳)

大野市赤十字奉仕団の一員で、給水は十回以上。毎回、全国の皆さんに会えるのが楽しみ。高齢の人も多く、「頑張つて」と声を掛けながら水を配っています。

## 救護給水係



前田恵子さん  
林理恵さん  
(大野高校2年)

高校生ボランティアグループ「流れ星」のメンバーです。思ったより通過する選手が多く、水の準備が大変。「ありがとう」との声にうれしくなりました。また協力したいです。

## 協力した人たちから一言

# マラソン風景

マラソンがスタートしました。コースの沿道で、フィニッシュ地点で大会をサポートしていた人たち。大会当日、マラソンを楽しむ人たちとともに、サポートの様子を追ってみました。

## 5月23日開会式

大野市民吹奏楽団が、会場を盛り上げようと演奏で協力。



## 5月23日午前10時

ハーフマラソンの部がスタート。



## 障害がある人も

目の不自由な人も伴走者がいれば大丈夫。沿道でも温かく誘導。



## やっと折り返し



21和強を走るハーフマラソンの部は、1番人気のある部門。

## 交差点で交通整理

ランナーが安全に走れるように、車を誘導。大切に大変な係。



## もうひと頑張り

競技終了後に看板やコーンを撤収。疲れていてももうひと頑張り。



6月3日



## 成績をパソコン処理

完走者全員の成績を処理。人数が多いので大変な作業。



## 成績表を送付

大会が終わってからの作業。完走者へ成績表を送付。

## 6月11日最後の実行委員会



今回の反省をもとに第36回大会をさらに充実。

多くの市民の協力で行われた名水マラソン。この大会に限らず、市内で開催されるいろいろな行事は、市民の皆さんの協力で行われています。役員や応援、参加など形は変わっても、一人ひとりの力が集まり、大きな力となつてこのような行事を盛り上げるのではないのでしょうか。十月には「ねんりんピック」の卓球交流大会が、当市で開催されます。みんなの大きな力で大会を成功させたいですね。

名水マラソン大会の全ての競技が終了しました。でも、後片付けや成績のまとめなど、残っている作業はたくさんあります。まだまだ、気が抜けません。

# 競技終了後

## 走り終わって反省会



結果はどうでもビールはうまい。楽しく走れてよかったね。

## 真木さんも満足

招待選手の真木和さん。走った後の名水接待に大喜び。



## 入賞者の名前を賞状に

早くそして正確に。見えないところで活躍中。



第三十五回越前大野名水マラソンの開催で、協力いただいた大野市陸上競技協会をはじめ多くの人たちや、沿道での声援などいろいろな形で大会を盛り上げていただいた市民の皆さん、心からお礼を申し上げます。市外からの人たちが、皆さんの温かさや観光名所などを実際に触れたことで、大野の良さを知っていただけだものと思つています。また、今回参加されたランナーの皆さん、次回への参加もお待ちしております。

## 市教育委員会スポーツ課 派遣スポーツ主事



金巻 武史 さん

## 市民の成績3位以内

2キロ1年親子②仲井太・那美(有終南) ▼2年親子①村上幸・純一郎(阪谷) ③石坂吉晃・駿(下庄) ▼3年親子①鈴木武彦・洋平(有終西) ②田中孝典・勇氣(有終東) ▼小学男子③山本真吾(上庄) ▼小学女子②下出智美(有終東) ▼一般女子39歳以下②妙願枝里那(佐開) 3キロ中学男子①日下弘賢(陽明) ③沢田直哉(上庄) 5キロ一般男子30歳代①石田善和(横枕)



開会式で元気に選手宣誓 稲田登代美さん・将弥君 親子(上荒井)

## 決勝審判員



大久保幸子さん (篠座・48歳)

陸上の公認審判員として毎回、トップランナーの成績が楽しみ。早く正確に成績を記録しなければ、決勝ではいつも緊張。ランナーも疲れているので大変です。

## 着順整理員



笹川由佳さん 佐々木和代さん 上田絵里子さん (大野高校2年)

大野高校のテニス部員です。着順整理は、選手が一度にゴールしてくると大変。うまく整理できない部分もあったので反省しています。できれば来年も協力したいです。

## 本部補助員



宇野由依さん 南部晃江さん (開成中1年)

大会本部の補助ですが、みんなに結果が早く分かるようにと、結構忙しく疲れますよ。

## 警察官



吉川善夫さん (大野警察署 交通係長)

国道交差点で一番気を使います。予告看板などで、思ったより車は少なかったです。ただ、和泉村でのイベントのせいか福井方面からの車が多く、さらに予告看板などの充実が必要だと感じました。

# 「10年後のあなたは住みたい大野にわたしは住みたい」

## 市長へのメッセージ募集

市では、「市民とともに高めあい創り出す市政」を目指して「市長へのメッセージ」を募集します。

当紙の今月号に折り込んである用紙に、あなたの提言やアイデアを書いて、7月31日①までに投かん（切手不要）してください。

### 小・中・高校生の皆さんも

今回のテーマは、「10年後のあなたの描く大野市像」。将来どんな大野になって欲しいと思いますか。未来の大野に対してどんな夢を持っていますか。

皆さんの提言、アイデアをたくさんお寄せください。小・中学生や高校生の皆さんからの、楽しくユニークな発想もお待ちしています。

### 市長が目を通します

メッセージはすべて市長自身が目を通し、具体的に実現可能なものについては、今後の市の施策に反映させる方針です。また、メッセージの集計結果の概要については、当

紙で紹介していきます。

### 電子メールでも受け付け

メッセージは、電子メールでも受け付けています。メールで応募する場合は、「市長へのメッセージ」と書いてください。

### 電子メールのアドレス

ono@mltne.or.jp

問い合わせ先 市役所秘書広

報課広 二聴係 ☎66・1

1111内線441

## 第四次総合計画 策定委員を募集

市では、21世紀最初の10年間の計画期間としたまちづくりの指針となる「第四次総合計画」策定に向け、広く市民の皆さんの声を反映させるため、次のとおり策定委員を募集します。

募集人数 5人

対象 20歳以上の市民で、市の将来構想について関心があり、意欲的に取り組んでいただける人

応募方法 将来の大野についての思いを400字程度にまとめ、住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記の上、提出（書式は自由、郵送も可）

締切日 7月23日②（当日の消印有効）

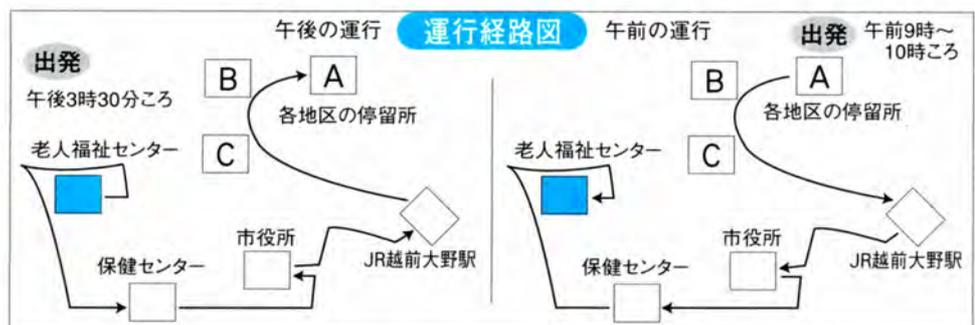
応募・問い合わせ先 市役所市長公室総合政策課  
〒912-8666 天神町1-1  
☎66・1111内線431



リフト付き福祉バス  
「**わきいき号**」  
7月5日から運行

市では、障害者や高齢者の皆さんの社会参加に役立ててもらおうと、七月五日から老人福祉センターの送迎バスにリフト付き福祉バスを導入し、運行コースを一部変更します。

バスの愛称は「わきいき号」。車いすのままでも乗車可能なリフト付きのバスです。運行は月一回、今までと同じ各地区から老人福祉センターまでの送迎コースに、JR越前大野駅や市役所、保健セ



ンターを回るコースが加わります。

対象者 障害者・高齢者とその介護人・付添人

運行日時 地区毎に決定

問い合わせ先 市役所福祉課 社会福祉係 ☎66・1111  
1内線472 または市老人福祉センター ☎66・2335

介護保険事業や除雪車更新、道路整備費など

一般会計に

2億2千5百万円余りを追加

第三百三回定例会市議会在、六月十日から二十二日まで開かれ「一般会計補正予算案」

「老人保健特別会計補正予算案」など十三議案を審議。いずれも原案どおり可決されました。

一般会計では、歳入・歳出にそれぞれ二億二千五百九十七万七千円が追加され、予算総額は百七十三億八千九百九十九万七千円となり、前年度と比べ七・六％の増です。

主な事業は、介護保険制度の施行準備経費や要介護認定経費、農村総合整備事業、除雪車の購入費、道路整備費などです。

歳出の主なものは、左表のとおりです。

6月補正 一般会計の主な事業

- ◆民生費
  - ・介護保険事業・・・・・・・・・・14,629千円
  - ・高齢者外出促進支援事業・・・・・・・・3,000千円
- ◆衛生費
  - ・休日急患診療所運営事業・・・・・・・・4,539千円
- ◆農林水産業費
  - ・公社営畜産基地建設事業・・・・・・・・3,000千円
  - ・県単水難防止対策事業・・・・・・・・2,270千円
  - ・農村総合整備事業・・・・・・・・70,700千円
- ◆土木費
  - ・道路維持管理経費・・・・・・・・6,500千円
  - ・道路整備事業・・・・・・・・26,600千円
  - ・除雪車更新事業・・・・・・・・28,581千円
  - ・雪寒地域道路整備事業・・・・・・・・47,574千円
  - ・下水道事業特別会計繰出金・・・・・・・・4,001千円

有機堆肥製造施設 設置条例を制定

鶏糞乾燥施設（中丁）と堆肥製造施設（中掘）の設置により、有機農業を促進し農業の振興を図っていくため、条例が制定されました。

ホームヘルプ

負担金を改定

利用者負担金が、国の基準に準じて七月から一部引き上げられました。生計中心者の前年所得税額が十四万円以上の世帯では、一時間当たり九百四十円から九百五十円になりました。

気になります 介護保険制度 No.1

現在、介護は誰もが直面する重要な問題です。そこで、介護を社会全体で支えようと「介護保険制度」が生まれました。平成十二年四月から始まるこの制度について、シリーズで説明していきます。

当市の高齢化率は平成十一年四月一日現在、二二・七％で、今後ますます高齢化が進むと予想されます。

急速な高齢化により、必然的に寝たきりや痴呆の高齢者が増えることとなります。

一方で、介護が必要な期間の長期化や介護する人の高齢化などで、家族での介護が難しくなると思われます。

シリーズの一回目として、今回は介護保険制度の概要について説明します。

《制度の運営主体・保険者》

《加入する人・被保険者》

40歳以上の人が加入  
65歳以上の人Ⅱ第1号被保険者、40歳～64歳の人で医療保険加入者Ⅱ第2号被保険者

《保険料》

第1号被保険者  
保険料額は市が決定し、年金が一定額以上の人は年金から天引き。それ以外の人は市へ直接納付  
第2号被保険者  
保険料額は加入している医療保険が決定し、医療保

《認定申請》

除料と一緒に納付  
《サービス対象者》  
寝たきりや痴呆などで介護が必要になった人（第2号被保険者は初老期痴呆や脳血管障害などによる場合に限定）

《サービス》

サービスを利用するときは市に申請。市は心身の状態を調査し、その結果とかがりつて医師の意見書を基に「介護保険認定審査会」で介護度を認定。介護度に応じサービスを利用することができる  
認定申請の受付開始は、今年の10月  
《サービス》  
在宅サービスと施設サービスが利用できる  
《利用料》  
サービス利用者は、サービス料の1割を負担

市では、この制度が円滑に運営できるように現在、「介護保険事業計画」を策定中です。また今後、住民説明会を開催していく予定です。  
問い合わせ先 市役所高齢者福祉室（☎66・1111 内線478）



## 介護保険と 寝たきり、痴ほう予防

### 元気な老後を目指し、 地域でお手伝い

平成十二年四月の介護保険制度開始に向け、当市でも準備が進められています。寝たきりや痴ほうで介護が必要になったとき、各種サービスの給付がある介護保険ですが、サービスの給付だけでなく、要介護状態にならないように予防活動を行うことも、重要な事業の一つとなっています。

#### 当市で千二百人が該当

介護保険のサービス対象者に該当する要介護・要支援状態の人は、全国平均で六十五歳以上の人口の一三%と予測されています。当市では、六十五歳以上の市民のうち約千二百人と見込まれています。介護を社会全体で支えるため、皆さんの保険料で費用を

負担することになります。そのため、対象者が公平に充実したサービスを受けられる体制づくりが重要です。またその一方では、高齢者が要介護状態にならないようにする予防活動も重要です。

#### 高齢者自ら予防の意識を

寝たきりは予防できると思いますか？  
痴ほうを予防できると思いますか？

阪谷地区で行った調査の結果、予防できると思っている人は四七%で、高齢者になる程、予防できると思っている人が減る傾向のようです。

六月六日に開かれた「脳の元気づくり講演会」で、講師の金子満雄先生は「軽・中度の痴ほうは地域ぐるみの脳リハビリで回復できる」と言っています。高齢者自らが、寝

たきりや痴ほうは予防できるという意識を持ち、前向きな生き方を実践しなければいけないのではないのでしょうか。

#### 高齢者ふれあい教室

市では、予防活動の一環として市社会福祉協議会とともに、モデル地区での高齢者ふれあい教室（脳リハビリをめざして）を実施しています。月に一回の開催で、地区の集会場を利用して、体操やゲーム、歌、手作り工作などを行っています。地元の老人会や婦人会、区長、民生委員、保健推進員、福祉委員などの人たちの協力で運営され、参

加者の「楽しみ」の一つとなっています。

#### 楽しく健康づくり

地道ですが、地域に根ざした活動が大切です。地域で高齢者が楽しく健康づくりを行うことで、寝たきりや痴ほうの予防となり、健やかに老いていけるのではないのでしょうか。現在の活動が、このお手伝いになればと、熱意を持って取り組んでいます。まず予防です。壮年期から元気な老後をめざして、趣味を楽しみ、話や交流を求め、運動をするように心掛けましょう。

### ちょっと気になる栄養の話

#### 2. 日常生活は、

##### 栄養、運動、休養のバランスで

今回は、「からだところの健康づくり大野・和泉食生活指針」の2項目です。

健康づくりは、栄養・運動・休養のバランスのとれた健康的な生活習慣の実践が大切です。みなさんは、どのような運動をしていますか？運動というと息切れするような激しい運動を思い浮かべるかもしれませんが、健康づくりのための運動は、「はや歩き」のようなもので、生活の中で無理なく継続して行うことができます。ただし、疲れ過ぎの場合や食事の内容が不適切な場合、このような運動でも体の害になることがあります。酒の飲みすぎやタバコの吸いすぎなどは運動の効果を邪魔します。

食事は、栄養素を満遍なくとった上で腹八分目。休養を十分にとり、酒の飲み過ぎを避け、タバコは禁煙、規則正しい生活を心がけることが、運動効果を上げる早道です。

皆さんの健康づくりを後押しします・保健センター (☎65・7333)

# アドバイス

## 暮らしの

### 賢い買い物

～暮らしを豊かに～



最近、多種多様な商品やサービスが大量に流通するようになり、消費者の選択肢が広がってきました。このような中で、商品の品質や価格について確かな目を持つことは、暮らしを豊かにする上で一層大切になってきています。今回は、賢い買い物のちょっとした知恵を紹介します。

#### 家計にやさしい事項

- ① 買い物専用財布を用意する  
一カ月の食費や消耗品費を集めた専用財布を用意し、買い物は必ずその財布で賄う。節約できたときは、月末の楽しみ費用に。
- ② 在庫表を作る  
今、何がどれくらいあるのか在庫表を作り、賞味期限間近なものは、目立つところに置く。次の買い物日までに材料を使い切れるように献立にも工夫を。
- ③ 商品底値ノートを作る  
毎日チラシをチェックし、商品の底値ノート(グラム当たりの単価まで記載)を作る。それぞれの店で特徴があり、安くなる品物や安くなるサイクルが決まっています。それを見分け、常備品などは底値のときに買っては。
- ④ 買い物にメモを持っていく  
買い物に行くときに、欲しい商品と妥協できる値段を書いたメモを持っていく。買物は、実際に見て、品質と値段をチェックしてから。

⑤ 消費期限や単位単価表示を確認する  
商品の消費期限や単位単価表示(百グラム当たり〇円)を確認する。そのときにどんなに安くても、自分に必要かどうか判断し、量と質が合わないときは買わない。

- ⑥ セールの字に惑わされない  
セールの字に惑わされないように。安くないときもある。
- ⑦ タイムサービスが狙い目  
開店直後と夕方のタイムサービスが狙い目。チラシに載っていない破格値の商品があることも。
- ⑧ ポイント制度の活用  
ポイント制度がある場合、〇倍ポイントなどのポイントセール時に、日ごろ値下げされないものを買う。しかし、ポイントにつられて必要のないものまで買わないように。
- ⑨ 見切り品コーナーをのぞく  
見切り品コーナーをのぞいてみよう。その日使う分だけなら十分に間に合う。
- ⑩ 料理は手作りを心掛ける  
料理は、素材をうまく利用して手作りを心掛ける。
- ⑪ 少し腹ごしらえしていく  
おなががすいていると、い

らないものまで買いやすくなる。少し腹ごしらえしてから買い物に行こう。

⑫ 後でレシートをチェック  
レシートは、後で必ずチェックして家計簿に記入。節約ばかりに気を取られないで、必要な栄養素はきちんと取るように心掛ける。

#### 省資源に関する事項

- ⑬ 再生紙のものをかう  
トイレットペーパーなどは、エコマークやグリーンマークのついている再生紙のものを買う。
- ⑭ 詰め替えできるものを選ぶ  
シャンプーや洗剤などの商品は、詰め替えできるものを選ぶ。
- ⑮ トレーや牛乳パックの回収  
トレーや牛乳パックを回収している店へ持っていく。
- ⑯ 買い物袋を持参する  
レジ袋二十枚でコップ一杯分の石油を節約。レジ袋をもらわないように、買い物袋を持参する。店によっては、買い物券などがもらえるので集めて利用しよう。



消費生活に関するご相談は消費者相談センターへ ☎66・1111 内線464 (市役所生活環境課)

# ぐるーぶ登場

ダイヤモンドクラブ

# 市民のページ

## バランスよく体を動かし健康づくり

午後7時「青年の家」の中から、明るくりズミカルな音楽が聞こえてきました。

ダイヤモンドクラブは、整美体操とエアロピクスのグループで毎週火曜日に「青年の家」で活動しています。整美体操というのは、バランスよく体を動かすことで骨格や筋肉を整える体操のことです。

「昭和六十年ごろ下庄公民館で行われた整美体操教室を、自分たちで続けたいと思ったのがきっかけです。エアロピクスというと、激しいイメージがあります。でも、このクラブは整美体操が中心で、リズムに乗って体を動かそうとエアロピクスを取り入れていています。だから、小さい子供からお年寄りまで参加することができます。中には、十年以上続けている会員もい

■この「ページ」では市民の皆さんの活動ぶりやご意見などを紹介します。あなたもページに参加しませんか。連絡先 市役所秘書広報課（☎66・1111）

### 今月のスナップ



収穫が楽しみです  
（「蕨っ子田」田植え）

ますよ。整美体操を始めてから風邪をひきにくくなったとか、病気をしても長引かなくなったという人が多いです。ね」と代表の水口理枝さん。

「最初は、ストレッチなどで筋肉を伸ばしていきます。体が慣れてから、音楽に合わせて体を動かします。バランスよく体を動かすことで姿勢が良くなり、内臓などの働きも活発になります。また、リズムに乗って体を動かすことはストレス解消にもなりますね。体を動かしてさわやかな汗をかくのは本当に気持ちがいいですよ」講師の福田よ志子さんは、夕



オルで汗をぬぐっていました。現在、クラブでは会員を募集しています。興味のある人は代表の水口理枝さん（☎66・2271）まで連絡してください。

## 『夢ってなんだろう』

寝ているとき見るもの、夢。

「どうして夢を見るんだろう」「夢ってなに」と子供に聞かれたことはありませんか。この本は、その質問に的確に答えてあげたいと思っている人に、お薦めの一冊です。

眠っているときには、何も見えないはずなのに、夢の中ではいろんな景色や、実際には存在しないものが現れたりします。子供は夢の中でいろいろなことを見て、聞いて、感じているのです。子供にとつて、夢の中で生きることは大切なんだと著者は書いています。



## 『ぼくはくまのままでいたかったのに』

この本は、クマが冬眠から覚めて、穴から出てみると、森が跡形もなく消えていて、工場に変わっていたという話です。

クマは人間に「ぼくはクマなんだけど」と、言っても信じてもらえず、工場で働かされることになります。クマにとつては「夢」から覚めたら「夢の世界」になってしました。

さて、あなたが見る夢はどんな夢？そして、夢から覚めた時どんな気持ちですか。心地よい眠りと目覚めで、気持ちのよい一日をどうぞ。



『夢って なんだろう』（左）

『ぼくは くまのままで いたかったのに』（右）



# さんぽんちほ

## 夢は1000キロウルトラマラソン 中井浩義

さん (七十二歳・明倫町)

中井さんは、市内のマラソン愛好家で結成している「大野名水走友会」の一員です。会員では最年長ですが、今年

の「越前大野名水マラソン」で100キロを完走した健脚の持ち主。国内はもとより海外で行われるマラソンに数多く参加し、その数は今回の名水マラソンで二百三十回になります。「五十歳のときに、健康づくりのひとつとして走り始めたのがきっかけです。そのうちに実力を試したくなり、大野マラソンに参加しました。それから病みつきになりましたね。でも基本は健康づくり。今でも大きな病気にかかるともなく元気です。いられるのは、マラソンを続けているおかげ

ですかね」と笑い顔。「順位にこだわって走ったこともありません。でも最近走れることのほうがうれしいですね。マラソンを通して知り合った仲間と、各地の大会で顔を合わせるのも楽しみのひとつです。以前、人は年を取るだけでは老けない、夢を失うことによって老ける、という言葉が聞きました。私もそのとおりでと思います。今の夢は百キロの距離を走るウルトラマラソンに出場して、完走することです。大野のマラソンコースは全国でも有数の走りやすいコースだと思います。皆さんもぜひ走ってみませんか」と、元気いっぱいでした。

# Q

私の息子は大阪に住んでいます。高校を卒業して働きのことに、そのときに住民登録も大阪へ異動しました。最近になって息子から「大阪で開かれる成人式に出席しても、同級生に会えるわけではないから楽しくない。成人式が同級生のみならず一堂に会える最後の機会になるかもしれないから、どうしても大野市の成人式に参加したい」と言ってきました。親としても子供の希望をせひともかなえてやりたいと思います。

# 私もひとごと

# A

市外から大野市の成人式に参加したいのですが、私の息子のようには、市外に住民登録していても大野市の成人式に出席できるのでしょうか。(林秀樹・春日二丁目)

大阪から平成十二年の当市の成人式に参加を希望いただきありがとうございます。当市出身で市外に住民登録されている人も、参加の申し込みをされれば当市の成人式に参加することができます。成人式の開催日は今のところ決まっていますが、当市の成人式に参加を希望する人

は十一月から十二月中旬までに申し込みをすれば、成人式当日に配る『成人式のしおり』に市内での連絡先と氏名が記載されます。申し込みされた人へは参加案内のハガキが十二月下旬から一月上旬に市内の連絡先へ郵送されることとなります。申込締切日以降に申し込みされた場合は『成人式のしおり』への掲載が間に合わないこともありますのでご注意ください。申し込みに必要な事項は、参加される本人の氏名、生年



# お知らせ

## おどろ指導員派遣とおどろ誘導員の募集

城まつり実行委員会

おのおどりの練習を行うグループなどに、無料で指導員の派遣やおどりのカセットテープを配布します。また、六間通り会場でのおどりの誘導員も募集します。

指導員派遣期間 7月15日(土)～8月8日(日)

派遣先 職場や町内会など

誘導員の活動内容 うちわの配布と踊りの誘導

誘導実施日時 8月15日(日)・16日(月)いずれも午後7時30分～9時30分(1日でも可)

申し込み・問い合わせ先 大野商工会議所内のおの城まつり実行委員会事務局(☎66・1230)

## おどろ保存会会員募集

越前おのおどろ保存会

踊りに興味のある人や習ってみたい人を募集しています。

申し込み・問い合わせ先 越前おのおどろ保存会事務局(大野商工会議所内 ☎66・1230)

# 投稿規定

市政についての質問や意見などを、ハガキでお寄せください。「住所・氏名・年齢・電話番号」を必ずお書きください。紙上匿名は自由ですが、住所・氏名のないものは採用できません。原文を一部要約することがあります。あて先は、「☎912-1866 大野市天神町一丁目 市役所秘書広報課広報広聴係」です。

## 十 大野市赤十字奉仕団 結成50周年記念大会



### 半世紀の節目、誓い新たに

大野市赤十字奉仕団の結成50周年大会が、5月28日に行われました。集まった団員約130人は半世紀を振り返りながら、今後の活動推進を誓い合いました。



### 福祉ふれあいまつり開催

5月30日、福祉ふれあいまつりが有終会館で開催され、たくさんの方でにぎわいました。多目的ホールには、小学生や施設の作品の展示も行われていました。

### 伝統のたいまつ登山

6月5日、市内の登山愛好者グループ大野親岳会ら主催で、飯降山たいまつ登山が行われました。参加した約70人はたいまつを手に大野の夜景を堪能していました。



### 北坂弘子さんを囲む会

5月29日、図書館で開催されていた布絵展の作者、北坂弘子さんを囲む会が行われ、大野の朝市を描いた作品をバックに、布絵の話題に盛り上がっていました。



### 「水」の講演会

5月22日、大野の水を考える会が主催で「水」の講演会を開催しました。汚水処理の現状、課題などの内容で、訪れた多くの方は熱心に聞き入っていました。

# 話題の広場

# 話題の広場

## 列車の待ち時間を有意義に

JR越前大野駅に「待合学習室」が出来ました。この学習室は、通学で駅を利用している高校生らに、待ち時間を有意義に過ごしてもらおうと設置されたものです。広さは約20平方メートル、長机といすなどが用意され、冷暖房も完備されています。



## 大野の景観を守り、育て、つくる

5月25日、第1回大野市都市景観審議会が開かれました。この審議会は、大野らしい景観を生かし、誇りを持って住める魅力ある個性豊かな美しいまちづくりを進めることを目的としています。



## 春の交通安全運動

春の交通安全運動にちなみ、さまざまなイベントが行われました。5月10日、大野荘の人たちが手作りの交通安全マスコットを配りました。11日は「四ツ葉会」による、信号機やカーブミラーの清掃奉仕、12日には、清瀧神社で交通安全祈願祭と市内パレードが行われ交通安全を呼びかけました。



身近な話題をお知らせください。

# お知らせ 7月



## 健康づくり講演会

市保健センター

市保健センターでは、最新の健康づくりや医療の情報を  
知る講演会を開催します。

日時 7月18日(日)午後2時～

4時

場所 有終会館

講師 三国町藤井医院院長・

藤井康弘さん

演題 楽しい生き方、すてきな死に方

入場無料

申込締切日 7月7日(木)

申し込み・問い合わせ先 市

保健センター(☎65・73

33)

## 汽車とバスに乗って イベントに参加しよう

市役所生活環境課

公共交通機関の利用促進を  
目的として「越美北線と乗合  
バスに乗る運動を進める会」  
では、イベントの参加者を募

集めます。

日時 7月25日(日)

会場 アドベンチャーランド

中竜(和泉村)

内容 中竜マイン号(マイク

ロバス)に乗って地底探検

の旅、バーベキューなど

対象 市民(小学生以下は保

護者同伴のこと)

参加費 交通費として、中学

生以上1700円、小学生

900円

申し込み期間 7月6日(火)～

9日(金)(先着80人)

申し込み・問い合わせ先 市

役所生活環境課(☎66・1

111内線462)

## ボーイスカウト隊員募集

大野1団

ボーイスカウトは毎年9月  
が年度始めとなり、8月末ま  
で新隊員を募集します。

対象者 幼稚園・保育園の年

長組から

募集説明会 7月10日(土)、7

月15日(日)どちらも有終会館

で午後7時30分)

申し込み・問い合わせ先 明

石宣夫さん(新庄17-9-1

☎66・3908)

## 第31回市少年

ソフトボール大会

市教育委員会スポーツ課

開催日 7月31日(土)～8月1

日(日)(雨天の場合、3日(火)

まで順延)

会場 市民グラウンド

参加資格 大野都市の小学生

競技方法 トーナメント方式

申込締切日 7月9日(金)

申し込み・問い合わせ先 市

教育委員会スポーツ課(☎

66・1111内線532)

## 乳幼児医療の手続き お済みですか

市役所福祉課

三歳未満の乳幼児の医療費  
が助成されます。なお所得制  
限などはありません。

手続きに必要なもの

印鑑(シヤチハタ除く)

健康保険証

保護者名義の預金通帳

(郵便局以外のもの)

手続き・問い合わせ先 市役

所福祉課児童福祉係(☎66

・1111内線477)



## 夏の交通安全市民運動

7月21日(水)から8月20日

⑤まで夏の交通安全市民運

動が行われます。

夏の交通安全重点事項

・夏の開放感やレジャーに

よる飲酒運転、過労運転、

ぼんやり運転の防止

・若者の無謀運転の防止

・「交通マナー日本一」お

もいやり大野」運動推進

・一人ひとりが交通ルール

を守り交通マナーの向上

を心掛ける

## 市制度融資信用保証料 2分の1を補助

市役所商工観光課

市の制度融資を利用する場  
合、信用保証協会の信用保証  
を付して融資を受けた人に対  
し、信用保証料の2分の1を  
市が補助します。

例えば、1千万円を5年償

還で保証協会の信用保証を付

して融資を受けた場合、信用

保証料は現行では27万5千円

になります。この場合では2

これらの重点事項を守り交  
通事故を防止しましょう。

### 家庭での取り組み

交通事故について家族で  
話し合い、交通マナーの  
実践を習慣づけましょう。

### 地域での取り組み

高齢者の動きをよく理解  
し、地域ぐるみで交通安  
全の意識を高めましょう。

### 職場での取り組み

無理のない運転計画を立  
て、「ゆとり」と「おも  
いやり」のある運転を心  
掛けましょう。

分の1の13万7千円を市が補  
助することになります。

### 対象

商工業振興資金(運転・短  
期を除く)

地域経済安定対策特別資金

申し込み先 大野商工会議所

・大野織物工業協同組合・

大野燃系工業協同組合

問い合わせ先 市商工観光課

商工労政係(☎66・1111

1内線332)

**行政相談はお気軽に**

市役所総務課

地域住民の行政相談に応じるために次の人が行政相談員に委嘱されています。  
吉田とみ子 本町3-1  
(☎ 66・3261)

三宅 嵩 天神町7-4  
(☎ 65・0584)

行政相談員は、自治体や公団などが行っている仕事について住民から苦情や要望・意見を聞いて、行政監察事務所と協力してその解決に当たります。  
行政相談を受けたい人は気軽

軽にどうぞ。  
相談日 毎月第一・三木曜日  
午後1時30分から4時まで  
場所 有終会館別館 相談室

**国民年金基金に加入して年金の上積みをする**

国民年金基金

国民年金基金に加入すると、自営業の人などが加入している国民年金に上乘せされ、サラリーマン並みの年金保障が受けられます。

**● 加入できる人は？**

20歳以上60歳未満の第1号被保険者で、自営業・農林漁業・学生・無職の人です。

**シャットアウト!! 食中毒 腸炎ビブリオにご用心!**

昨年、食中毒患者で一番多かったのは、魚介類を原因食品とする腸炎ビブリオによるものです。食中毒は簡単なことをきちんと守れば予防できます。  
食中毒予防の三原則「清潔、迅速、加熱・冷却」を守りましょう。

**<腸炎ビブリオ食中毒予防対策>**

- ◎魚介類は買ってから調理するまでの間、低温で管理しましょう。
- ◎魚介類を調理するときは、真水の流水でよく洗いましょう。
- ◎調理後は、早めに食べましょう。

奥越保健所大野保健部

**● 掛け金は？**

加入は口数制で、老後の生活設計に合わせ年金額や給付の型を選択でき柔軟性が高くなっています。加入時の年齢によって掛け金の額が変わりますから、若いうちに加入する方が負担も少なくなります。

**● 社会保険料控除は？**

掛け金は全額社会保険料控除の対象となり、所得税・住民税が軽減されます。  
問い合わせ先 県国民年金基金 (☎ 0120・40・4355)

**粗大ごみ持ち込み 特別受け付け**

市クリーンセンター

平日に粗大ごみの持ち込みができない人に、粗大ごみ特別受け付けが行われます。  
日時 7月25日(日)午前8時30分〜午後4時

対象物 自転車、家電製品などの粗大ごみ(燃やせるものは縦80cm、横80cm程度)

対象とならない物 農機具類などの産業廃棄物

手数料 有料

その他 粗大ごみは、ごみステーションに出さないうでください

受け付け・問い合わせ先 市クリーンセンター (☎ 65・

6120)

**多目的グラウンド 利用開始**

市役所都市整備課

奥越ふれあい公園多目的グラウンドが7月31日(土)から利用できます。

野球、ソフトボール、陸上、サッカーなどに利用できます。料金は無料ですが、専用するには許可が必要です。

利用申し込み先 奥越ふれあい公園 (☎ 65・8614)

問い合わせ先 市役所都市整備課 (☎ 66・1111内線351)

**放送大学(教養学部) 10月入学の学生募集**

放送大学福井学習センター

放送大学では、第2学期の

**※おわびと訂正**

当紙6月号、7頁のキックベースボールの日は8月8日(日)に変更になりました。また、15頁の人権擁護委員の名簿の中で、土本丈子さんは堂東昭子さん(中野46-41 ☎ 66・3710)の誤りでした。おわび申し上げます。

**ねんりんピック開催**

高齢者の国体「ねんりんピック」まで、あと3か月となりました。

当市では、10月10日と11日に卓球交流大会を開催。全国から訪れる選手の受け入れに、婦人会や老人会などの皆さんも協力する予定です。現在、各地域が取り組んでいる「花いっぱい運動」で育てられた花を会場のエキサイト広場や主要施設に飾り、訪れた人を迎えようという計画も進められています。

全国から大勢の人が訪れます。「お招きする」という気持ちで温かく迎え入れましょう。



## 市民のうごき

	6月1日現在	前月	比
世帯数	11,678世帯	16世帯	
人口	40,852人	0人	
内訳	男	19,571人	△5人
	女	21,281人	5人
5月中の異動	転入	55人	出生 37人
	転出	70人	死亡 22人

## 市内の交通事故状況 (年頭からの計)

件数内訳	平成11年 5月末	平成10年 5月末	比較
総件数	251件	214件	37件
人身事故	件数	65件	74件 △9件
	死者	2人	0人 2人
傷者	77人	94人	△17人
物損事故	186件	140件	46件

## 表紙のうごき

市B&G海洋センターのプールが、六月一日から開放されています。このプールには屋根があり、梅雨の時期、雨が降っていても利用できます。ある土曜日の午後、プールでは子供たちが、蒸し暑さを吹き飛ばせとばかりに、元気いっぱい水遊びをしていました。

## 編集後記

六月、全国広報コンクール平成十年度の入選作品発表。作品は、全国の広報紙の中から企画や文章表現、レイアウトなどに優れたものを。素晴らしい入選作品を見て、皆さんからより親しまれる「広報おの」を目指して、もっと頑張らねばと痛感しました。(横)



本町の越田貞吉さん(七十七歳)の宝は、昭和三十三年に市制五周年を記念して行われた、祝賀祭パレードの様子が映っている八ミリ映画のフィルムです。

このフィルムは、越田さんらが結成した「大野小型映画協会」の人たちの手で撮影されたものです。昔から映画が好きで、中学生のころからよく映画館に通っていました。子供の誕生をきっかけに、子供に写真よりも動く映像を残したい、と思うよう

55

## 仲間と作った八ミリ映画

越田貞吉さん(本町)

てくれました。

「この年、市制五周年の祝賀祭がありました。撮影したフィルムを仲間と編集し、町内の人を集めて上映会を開きました。協会の運営は会則があっても、時間の取れる人がそれぞれに出て来て編集をするような自由な集まりでした。残念ながら当時の名簿が残っ

うになりました。新しいものが好きな性格もあって、当時はまだめずらしかった八ミリカメラを購入し、子供の成長を撮影するようになりました。いろんなものを撮影しているうち、映画好きな仲間が自然に集まるようになりました。この仲間で昭和三十三年二月に「大野小型映画協会」を作ったんです」と話しながら、当時の協会会則を見せ



ていないため、メンバーが誰だったかはつきりとは分からなくなっていました。でも作ったフィルムは、会長を務めていた私の手元で大切に保管してあります。なにせ仲間と一生懸命に撮影した宝物ですからね」と、フィルムを手にとり、懐かしそうに蛍光灯の明かりにかざす越田さんでした。



早いもので今年も半年が過ぎた。「七夕」は機織りの「棚機」から転じている。かつて箴の音がガチャと響くと「ガチャ万」といわれた好景気のころがあった。今は不景気▼機織りの上手な織女星を祭って子供のころ、願い事を書いた短冊を竹の枝につるし祈ったが、今の子供の願い事ってどんなことだろうと、七夕飾りの短冊をのぞいて見てあつげにとられた▼「ムカつくジャン」「キレてしまおうよ」「お金ほしい」「勉強したくない」などなど。「○○さんになりたい」「お星さま習いごとの上達を」の女兒の手芸の上達を祈った、子供らしい夢のある願い事は何処へいったのか▼ミニ作文コンクール「大人になつたらなりたい」応募(小学生二十六万人)抽出集計の第一位は大工さん(男子)、食べ物屋(女子)で、以下男子は学者、食べ物屋、野球・サッカー選手。女子は看護婦、獣医・飼育係、花屋、保母と続く。女子の食べ物屋は二年連続一位だが、大工さんは過去十年では初めてスポーツ選手に取って代わった。十年前上位のサラリーマン、学校の先生がランク外となり、福祉関係が初めてベストテンに入った▼子供は社会現象を敏感に察する。不況の今の世、あこがれよりも手に職を、資格が必要だと職業を意識しているのではないだろうか。二十一世紀を素晴らしい世にするためには、子供に夢を持たせてやるのが急務であり、大人の責務だと考える。不況脱出。不況飛んでいけの短冊を。(Y)